

令和1年度
男子65回・女子26回

熊本県高等学校
城南地区
新人駅伝競走大会

実施要項

日時 令和 2年 2月 1日(土)
女子：午前10時00分 スタート
男子：午前11時30分 スタート

場所 あさぎり町立上総合運動公園 スタート/ゴール

開会式・閉会式

開会式 2月 1日(土) 9時00分～

《 開会式次第 》

- | | | | |
|---|----------|--------|--------------------|
| 1 | 開式通告 | アナウンサー | |
| 2 | 優勝旗返還 | 昨年度優勝校 | 男子：宇土高校
女子：宇土高校 |
| 3 | 大会会長あいさつ | 理事校校長 | (開催地区理事校校長) |
| 4 | 競技上の注意 | 審判長 | 松森 安宣(八代高校) |
| 5 | 選手宣誓 | 昨年度優勝校 | 男子：宇土高校
女子：宇土高校 |
| 6 | 閉式通告 | アナウンサー | |

閉会式 2月 1日(土) 13時00分～

《 閉会式次第 》

- | | | | |
|---|----------|---------|-------------|
| 1 | 開式通告 | アナウンサー | |
| 2 | 成績発表 | 高体連専門委員 | |
| 3 | 表彰 | 理事高校長 | (開催地区理事校校長) |
| | (1) 団体の部 | 男女6位まで | (開催地区理事校校長) |
| | | 躍進賞 | |
| | (2) 個人の部 | 区間賞 | |
| | | 最優秀選手賞 | |
| 4 | 講評 | 審判長 | |
| 5 | 閉式通告 | アナウンサー | |

令和 1年度(男子65回 女子26回) 熊本県高等学校城南地区新人駅伝競走大会 実施要項

1 大会名

熊本県高等学校城南地区新人駅伝競走大会

2 主催

熊本県高等学校体育連盟

3 日時

- | | | | |
|----------|---------------|-----------|-----------|
| (1) 開会式 | 令和 2年2月 1日(土) | 9時00分 | |
| (2) スタート | 令和 2年2月 1日(土) | 女子：10時00分 | 男子：11時30分 |
| (3) 閉会式 | 令和 2年2月 1日(土) | 13時00分 | (予定) |

4 コース

上総合運動公園テニスコート前 スタート・ゴール

5 距離

【女子】5区間 16.8Km

第1区 3.9Km 第4区 3.5Km

第2区 2.9Km 第5区 4.4Km

第3区 2.1Km

【男子】5区間 21.6Km

第1区 3.9Km 第4区 4.1Km

第2区 7.0Km 第5区 3.7Km

第3区 2.9Km

6 競技規則及び方法

(1) 規則

本大会は、日本陸連駅伝競走実施基準及び高校駅伝ならびに本大会規定により実施する。

(2) 選手変更

大会当日、午前8時30分までに大会本部へオーダー用紙を提出すること。申込記載の女子8名、男子8名中での変更は自由とし、当日変更の有無にかかわらず、大会本部へオーダー用紙を提出しタスキを受け取る。エントリー以外の選手は出場できない。

ただし、オープン参加がある高校は、補員選手を自由に出場させてもよい。

また、急病等により当日チーム数が減る場合は、チームを統合して編成してもよい。

(3) 伴走等の禁止

車及び人による伴走及び飲食物の補給その他の援助、あるいはこれに類する紛らわしい行為を行うことはできない。失格の対象となる。

(4) 走路

選手は道路の左側端を走ること。ただし、審判員及び警察官の指示があった場合はその指示に従うこと。

(5) ナンバーカード

背に学校名、胸に学校番号（右下に区間番号）をつけること。大きさは24cm×20cm以内とし、数字の大きさは縦10cm以内、字幅は2cm程度）、女子が赤色、男子が黒色とする。

(6) タスキ

ア タスキは、本部準備もしくはチームで持参したものの使用する。本部準備のものは次の通り。

(ア) スタートから使用するもの

女子：Aタスキ（白地にオレンジ文字・オレンジ高体連マーク）

男子：Bタスキ（白地に紺文字・赤高体連マーク）

(イ) 繰り上げタスキ

女子：Cタスキ（赤地に白文字・白高体連マーク）

男子：Dタスキ（青地に赤文字・赤高体連マーク）

イ 各区間の走者は、タスキを肩から脇にかけて走る。ただし、中継線前100m、先50mは手に持って走ってもよい。

ウ チームでタスキを作成する場合は、長さ152cm、巾5cmのものとする。

(7) 出発時のレーン順

レーン順は、代表者会議において抽選により決定する。

(1列目：1～6、2列目：7～12、3列目：13～18、4列目：19～24、5列目：25～)

(8) 出発

スタート15分前に出発地点にレーン順に点呼を受け、出発5分前に出発地点にレーン順に並び、2分前に競技服装となり、30秒前にスタート線に整列する。「2分前」「1分前」「30秒前」「20秒前」をそれぞれアナウンスし、「10秒前」で『いちについて』と合図。この時『用意』の姿勢で停止し、ピストルの号砲でスタートする。不発の場合でもスタートすること。

(9) 点呼

各区間、先頭通過予定時刻の約15分前とする。ゼッケンを確認するため、必ず走者が受ける。

(10) 中継

中継線より進行方向の20mの所に白線を引く。『タスキ』は中継線と白線の間で引き継ぎがなされなければならない。

(11) 繰り上げスタート実施

女子→第4中継所（岡原総合運動公園入口付近）

男子→第3中継所（岡原総合運動公園入口付近）で、先頭通過後10分以後で繰り上げを行う。

(12) 事故の場合

レース中に競技者が不慮の事故で競技を中止した場合は、次走者から次走者を最後尾の走者と同時

に出発させ、総合記録はオープン扱いになるが、事故があった区間以外の各区間の記録は認める。

(13) その他

- ・交差点の右折においては、交通指導員の指示に従うこと。
- ・各学校の横断幕は、競技に支障のないように競技場内のフェンスに取り付けること。
- また道路上では、のぼり旗は手に持つこと。

7 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は都道府県高等学校体育連盟に加盟している生徒であること。
- (3) 第1学年及び第2学年、またはそれに該当する学年に在籍する生徒とする。
- (4) 年齢は、平成13年4月2日以降に生まれた者とする。出場回数は2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (5) チームの編成において、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒の混成は認めない。また、女子生徒、男子生徒によってのみ編成する。
- (6) 複数校合同チームによる大会参加
 - ア 統廃合の対象となっているチームについて認める。
 - イ 少子化に伴う部員不足による複数校合同チームの大会参加は、別途に定める「複数校合同チームの大会参加規定」に従う。
- (7) 転校後6ヶ月未満の生徒の参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、熊本県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
- (8) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (9) 上記(1)(2)に定める生徒以外の参加については、全国高等学校体育連盟規程、九州高等学校体育連盟規程の参加資格に準じる。
- (10) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)に定める生徒以外で、(2)～(6)の大会参加資格を満たし、かつ、熊本県高等学校体育連盟が承認した生徒を「大会参加資格の別途に定める規程」に従い、大会参加を認める。
 - イ 上記(3)については、学年の区分を設けない課程に在学する生徒の出場は2回限りとする。
 - ウ 学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、2学年までの年齢満18歳未満のものに限る。(同一学年の参加は同一競技、1回限り)
- (11) 参加数は1校1チームとする。ただし、参加生徒数が多い学校は、代表者会で検討のうえオープンで出場することを認める。

8 表彰

- (1) 団体(優勝→優勝旗+賞状 2位以下→賞状のみ 躍進賞→賞状のみ)
 - ア 男女第6位までを表彰する。ただし、オープンチームは総合順位に加えない。
 - イ 躍進賞を、下記規定に該当する男女各1校を表彰する。(平成20年度から採用)
 - (ア) 前年度順位より最も大きく順位を上げたチームとする。
 - (イ) 入賞外(7位以下)のチームとする。
 - (ウ) 該当校が複数校あった場合には前年度順位が下位のチームとする。
- (2) 個人(区間賞→賞状のみ 中松琢磨杯(最優秀選手賞)→優秀杯(中松琢磨氏寄贈)+賞状)
 - ア 各区間全選手の最もタイムが優れた者を表彰する。
 - イ 中松琢磨杯として最優秀選手を男女各1名選出して表彰する。
 - *中松琢磨杯とは、男子50回大会を記念して、当時小川工業高校教諭の中松琢磨先生から提案があり、優秀杯を寄贈。男女各1名選出し表彰している。

9 引率・監督

- (1) 引率責任者については当該校の教員とする。
- (2) 監督については校長の認めた指導者とし、それが外部指導者の場合はスポーツ安全保険(傷害、賠償責任保険等)に必ず加入することを条件とする。

10 個人情報の取り扱い

本大会の参加申込書等によって取得した個人情報の取扱いについては「熊本県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に基づき取り扱う。なお、参加申込書の提出をもって、これらの取扱いに関して参加生徒及びその保護者の承諾を得た者として対応する。

- (1) 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い
 - ア 競技場内でのアナウンス等による照会・コールすることがある。
 - イ 競技場内の掲示板等に掲示されることがある。
- (2) 競技結果の（記録）等の取扱い
 - ア 熊本県高等学校体育連盟ホームページで公開することがある。
 - イ 大会報告、熊本県高等学校体育連盟周年記念誌等へ掲載されることがある。
 - ウ 報道機関等の取材により、新聞等のメディアで公開されることがある。

11 参加申込

メール申込

熊本陸上競技協会のホームページ（<http://www.kumariku.org>）より、申込用紙をダウンロードして下記へ申し込むこと。

申込先： yamasaki-k-br@mail.bears.ed.jp （令和 2年1月24日金曜17時）

※できるだけ当日の予想オーダーをお願いします。

校印あり文書

大会前日の監督会議にて提出 （令和 2年1月31日金曜16時）

12 宿泊

参加者の宿泊は、各学校で直接宿泊申込を行う。また宿泊決定後の宿泊人員の変更については、当該校の引率責任者が直接宿舎へ連絡を取り、相互で確認すること。

13 参加上の注意

- (1) 競技中の疾病・傷害等は、主催者で応急処置は行うが、その後の責任は負わない。
- (2) 参加者は、健康保険証（または写し）を持参すること。
- (3) 車道上でウォーミングアップをする場合は、歩道があるところは歩道を、それ以外のところは路側帯の内側を使用すること。

14 その他

- (1) 開会式には各学校男女各チーム1人は必ず参加すること。閉会式には各学校とも全員参加すること。
- (2) 付添は、中継所とも各チーム1名を配置する。
- (3) 中継所による応援はその地点より50m以遠において行い、50m以内は役員、付添1名のみとする。生徒は勿論、OB・保護者等の応援関係車両はコース内への乗入れないこと。移動応援・駐車をしないうように各学校において特に指導を徹底すること
- (4) 各競技者の荷物は運搬しないで次走者の衣類を着用するか、予め次走者の付添に依頼しておく。
- (5) 駐車場は所定の駐車場を使用し、路上に駐車しない、自転車、単車は駐輪場を使用すること。
- (6) 選手・関係者が出したゴミは、責任を持って全て持ち帰ること。また、トイレはマナーを守り使用すること。

15 緊急連絡先

大会本部	山崎 圭三 (南 稜) 中島 佳香 (球磨工)	080-1717-3945 090-6292-1625
審判長	松森 安宣 (八 代)	090-8915-6140
本部記録	吉田恭一郎 (南 稜) 田代 雅志 (球磨工)	080-6444-7038 (吉田恭一郎(南稜))
医務車	大瀬 修平 (人 吉) 齋藤 由佳 (人 吉)	090-9562-5346 (緊急時には直接119へ)

◎休日当番医および救急病院

- ・公立多良木病院 0966-42-2560
- ・上球磨消防署 0969-42-3181

◎警察

- ・多良木警察署 0966-42-4110

◎AED

- ・各中継所及び医務車に設置しています。

16 大会役員

高体連会長	赤星 隆弘	大津高等学校長
大会会長	西 智博	球磨工業高等学校長(球磨人吉地区理事校)
副会長	森山 大介 光永 幸生 廣瀬 光昭 西澤 頼孝	南稜高等学校長 人吉高等学校長 球磨中央高等学校長 高体連駅伝専門部長(玉名高等学校長)
顧問	原田 恭宏 平山 浩嗣	高体連理事長 高体連陸上専門委員長
委員長	中島 佳香	高体連理事(球磨工)
委員	浅野 和正 鍬先 倫彰 山崎 圭三 松森 安宣	高体連理事(天草工業) 高体連理事(御船) 高体連駅伝専門委員(南稜) 次年度開催地区理事(八代)